

平成30年度山口リハビリテーション病院第2回外部講師招聘講習会報告

テーマ:「リハビリテーション栄養～明日からできるリハ栄養の実践～」

講師:山口県立総合医療センター リハビリテーション科診療部長

村田 和弘 先生

日時:平成30年9月21日(金) 18:00～19:30

内容:講義

参加人数:約70名(PT OT ST)



今回は、山口県立総合医療センターリハビリテーション科診療部長の村田和弘先生をお招きして、「リハビリテーション栄養～明日からできるリハ栄養の実践～」というテーマでご講演いただきました。

①必要な栄養とその計算方法②三大栄養素について
③栄養を摂取する様々な方法について④運動で使うエネルギーについて⑤点滴や血液検査、薬についてなど分かりやすくご講演いただきました。

先生は、リハビリの専門医、また栄養サポートチーム(以下NST)の医師として、リハビリと栄養の両側から患者さんを支援されており、NST専門療法士の育成にも従事されています。講義では栄養について総合的に考えることの大切さと共に、リハビリスタッフでも実践しやすい確認項目を教えていただきました。

講義を拝聴し、リハビリを行うにあたり、必要なエネルギー量はどのくらいか、そしてどのように摂取しているか、摂取できているかを意識し、それに見合ったリハビリを提供出来ているかを考えることが大切という事を改めて感じました。その為には、栄養とリハビリのバランスを定期的に確認することが不可欠であり、医師、看護師、管理栄養士、臨床検査技師、薬剤師と今以上に連携を図っていく必要があると感じました。

当院でも、より良いリハビリテーション栄養を提供できるよう、努めて参りたいと思います。



村田先生には、大変ご多忙の中ご講演いただき、誠にありがとうございました。

(文責:言語聴覚士 藤井鈴・松本昌代)